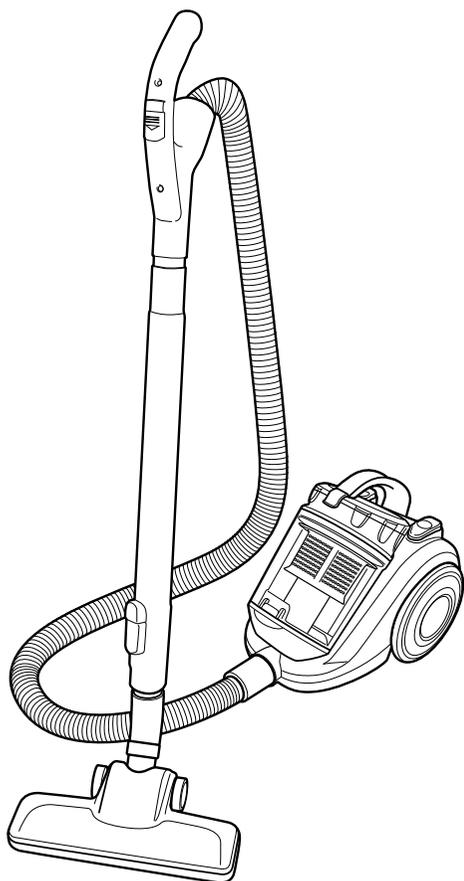


# Veritile

## サイクロン式掃除機

### VCS-3100

## 取扱説明書



このたびは Veritile サイクロン式掃除機 VCS-3100 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

お  
使  
い  
に  
な  
る  
前  
に

安全上のご注意 ..... 2

仕様 ..... 3

各部のなまえ ..... 4

使  
い  
か  
た

組み立てかた ..... 5

使いかた ..... 6

使い終わったら ..... 7

ゴミの捨てかた ..... 7

ご  
愛  
用  
の  
手  
引  
き

お手入れ/保管のしかた ... 8

故障かなと思ったら ..... 10

アフターサービス ..... 11

お客様相談窓口 ..... 11

保証書 ..... 12

この製品は家庭用です。  
業務用にはお使いにならない  
でください。

日本国内専用  
USE ONLY IN JAPAN

# 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## ●表示の説明

	<b>警告</b> 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	<b>注意</b> 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

## ●図記号の説明

					禁止（してはいけない内容）を示します。
					強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

## 警告

-  **分解禁止** 分解、修理や改造を絶対に行わない  
発火・感電・けがの原因になります。  
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。
-  **禁止** 子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない  
感電・けがの原因になります。
-  **禁止** 本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない  
本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。
-  **禁止** 以下の場所では使わない  
感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。  
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近く など
-  **水ぬれ禁止** 本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしない  
ショート・感電・故障の原因になります。
-  **警告** 包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する  
誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

-  **警告** 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する  
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。  
<異常・故障例>
  - ・電源コードやプラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
  - ・電源コードの一部やプラグがいつもより熱い
  - ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
  - ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがするなど

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

-  **警告** ダストカップおよびフィルター類以外は水洗いしない  
故障・感電の原因になります。

-  **禁止** 水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画鋸、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない  
火災・引火・けが・故障の原因になります。

## ◆ 電源コード / プラグについて ◆

-  **ぬれ手禁止** ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・けがの原因になります。
-  **禁止** 電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
感電・ショート・発火の原因になります。
-  **禁止** 電源コードを破損するようなことはしない  
電源コードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。  
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など
-  **禁止** 電源コードを子どもになめさせない  
子どもが誤ってなめないように注意してください。  
感電やけがの原因になります。

-  **プラグを抜く** 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く  
感電やショートによる発火の原因になります。

-  **警告** 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う  
たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。

-  **プラグを抜く** お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電・けがの原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは拭き取る  
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

## ⚠ 注意



禁止

吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない

過熱・発火・故障の原因になります。



禁止

本製品を屋外で使わない

本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因になります。



禁止

多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない

発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

本製品を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない

故障・破損・けがの原因になります。



禁止

排気口をふさがない

発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

エアーターピンブラシやノズル類を、床や壁、家具などに強く押しつけない

故障・破損の原因になります。



禁止

本製品を絶対に業務用に使わない

本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



禁止

穴が開いていたり、破損しているホースは使わない

故障の原因になります。



フィルター類は本製品専用の物を取りつける

異なるフィルターを取りつけると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ内のゴミは、「ゴミ捨てライン」を超える前に捨てる

ゴミをためたまま使用を継続すると、発熱・発火・故障の原因になります。



電源コードは、まっすぐ引き出す

まっすぐ引き出さないと、過熱・発火・感電の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする

お手入れをおこたると故障の原因になります。



持ち上げるときは、必ずキャリーハンドルを持つ

その他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下し、故障の原因になります。

## 仕様

品名 (型番)	サイクロン式掃除機 (VCS-3100)
サイズ (約)	幅 240 × 奥行 320 × 高さ 270mm
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
吸込仕事率	180W
集じん容量	最大 1.5 リットル (ゴミ捨てラインまで 1L)

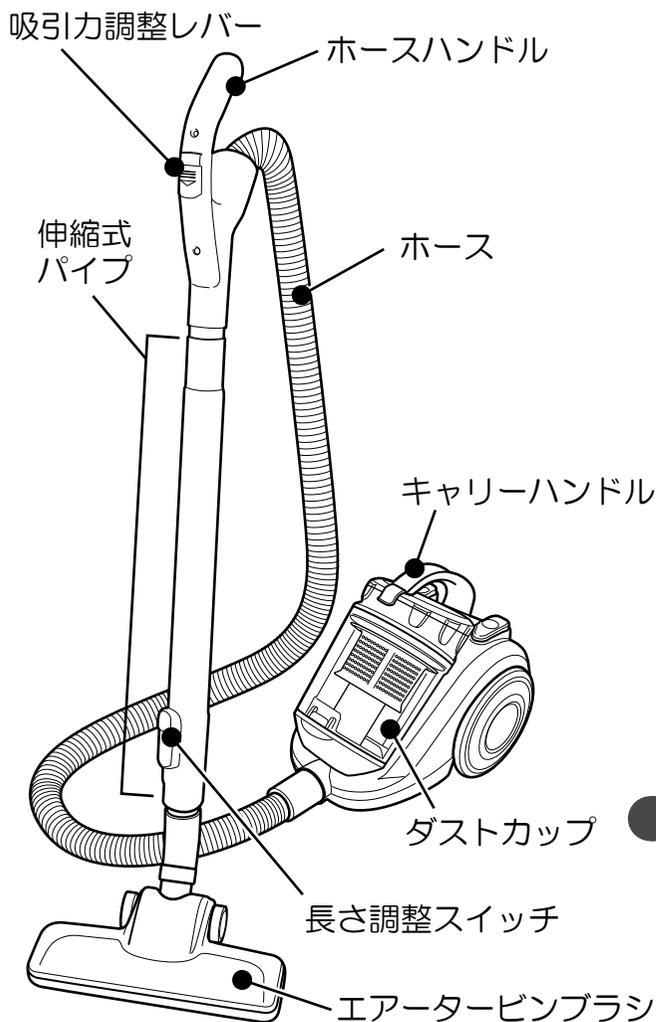
運転音 (約)	73dB
電源コードの長さ (約)	4m
材質	ABS 樹脂、PP 樹脂
付属品	ホース、伸縮式パイプ、すきまノズル、ミニノズル、ブラシ付きノズル、ノズルホルダー
生産国	中国



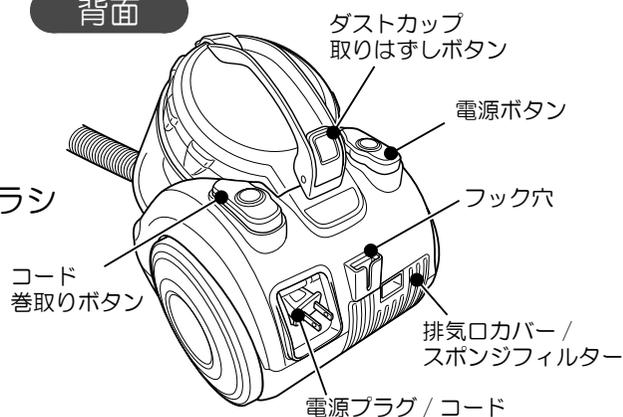
この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国ではお使いになれません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# 各部のなまえ

## 正面



## 背面



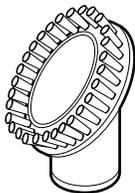
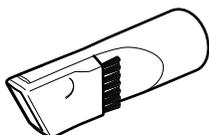
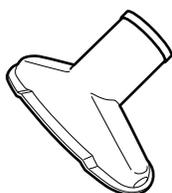
## 付属品

ミニノズル

すきまノズル

ブラシ付きノズル

ノズルホルダー



※本製品をお使いになる場所によって  
ノズルを交換してください。詳しく  
は、「ノズルを交換する」(6ページ)  
を参照してください。

※ノズルホルダーを使うと、ノズルを  
簡単に収納できます。詳しくは、「収  
納のしかた」(9ページ)を参照し  
てください。

# 組み立てかた



- ※ 水などの液体、砂、泥、石、細かい粒子の粉末などを吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
- ※ 必ずエアーターピンブラシもしくはノズルを取りつけてお使いください。
- ※ 持ち運びの際は、必ずキャリーハンドルをお持ちください。ダストカップやホースを持つと、落下や破損、けがの原因になります。
- ※ ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れをしてください。お手入れをおこたると故障の原因になります。詳しいお手入れの方法は、「お手入れ / 保管のしかた」(8 ページ)を参照してください。

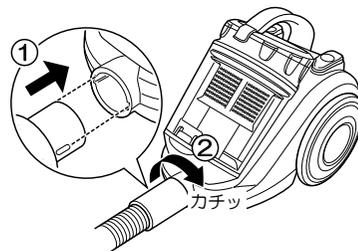
## 1

### 本体にホースを取りつける

- ①ホース差し込み口のミソをホース先端の凸部に合わせて差し込む
- ②ホース先端を時計回りに回して固定する

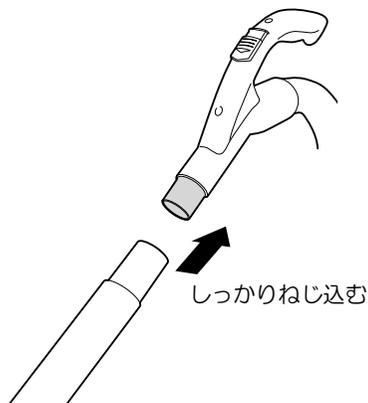


※ ホース先端を差し込み口の中で回転させて、確実に固定してください。しっかりと固定されていないと、ホースがはずれてけがや故障の原因になります。



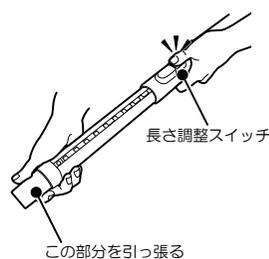
## 2

### ホースハンドルに伸縮式パイプを取りつける



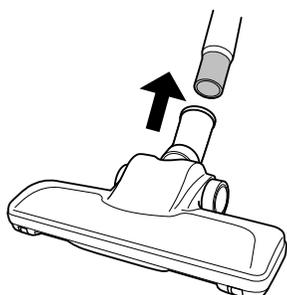
#### 長さを調節するとき

片手で長さ調整スイッチを押しながら、もう一方の手でパイプの先端を伸ばして、長さを調節する  
※ パイプを短くするときも同様に、長さ調整スイッチを押しながらパイプの先端を引いて、長さを調整します。



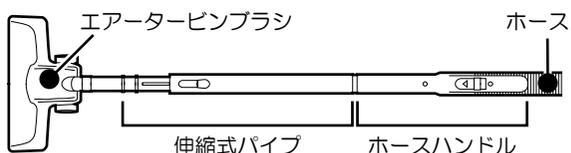
## 3

### 伸縮式パイプにエアーターピンブラシを取りつける



#### 接続が終わったら

下図のようにホースハンドル、伸縮式パイプ、エアーターピンブラシが接続されていることを確認する



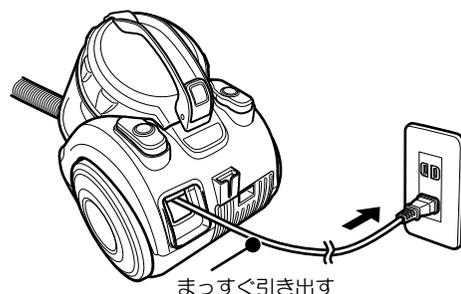
※ 付属品のノズルを取りつけることもできます。詳しくは、「ノズルを交換する」(6 ページ)を参照してください。

# 使いかた

## 1 電源プラグをコンセントに差し込む



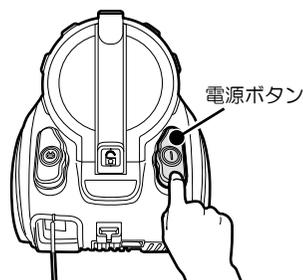
- ※ 電源コードはまっすぐ引き出してください。
- ※ 電源コードの黄色い印を目安にし、赤い印以上は引き出さないでください。



## 2 電源ボタンを押して、電源を入れる



- ※ 電源ボタンを押すと吸引が開始されます。ホースハンドルをしっかりと持ってから電源を入れてください。

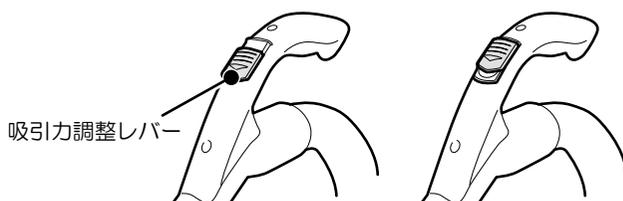


## 3 吸引力調整レバーで吸引力を調整する

- ※ ホースハンドルの吸引力調整レバーを開くと吸引力が弱まり、閉じると吸引力が強くなります。

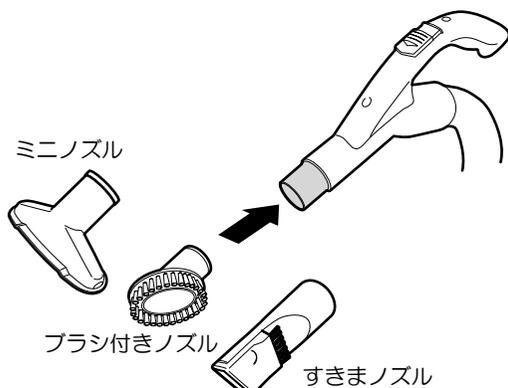
吸引力「強」

吸引力「弱」



## ノズルを交換する

清掃する場所によって、付属のノズルに交換するとお掃除がしやすくなります。ホースハンドルにノズルを取りつけてお使いください。



### ミニノズル

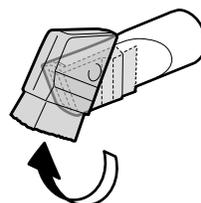
- ソファやエアコンなどの清掃に便利です。

### ブラシ付きノズル

- 棚や家具などのすき間の清掃に便利です。

### すきまノズル

- 部屋や階段の隅、窓レールなどのすき間の清掃に便利です。
- ブラシを立てて使うこともできます。



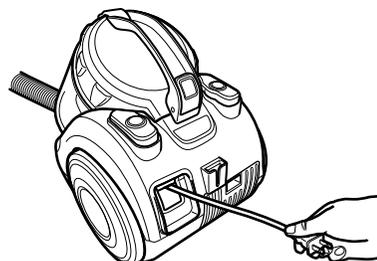
# 使い終わったら

1 .....  
電源ボタンを押して、電源を切る

2 .....  
コード巻取りボタンを押して、電源コードを収納する



※ 必ず電源プラグを持ってから巻取りをしてください。  
※ コード全部が巻取り切れなかった場合は、2mほど引き出し、再度ボタンを押して巻取ってください。



# ゴミの捨てかた



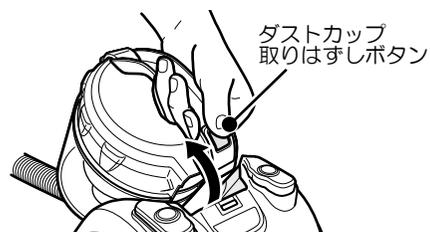
※ 安全のために、ダストカップからゴミを捨てる際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。  
※ ダストカップの「ゴミ捨てライン」以上にゴミをためないでください。吸引力低下の原因になります。  
※ ゴミ捨てはこまめに行ってください。  
※ 運転中にダストカップを取りはずさないでください。

1 .....  
ダストカップを取りはずす

※ ダストカップ取りはずしボタンを押しながら持ち上げます。



※ ボタンを押さずに、無理に取りはずさないでください。



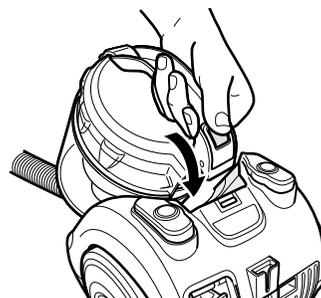
2 .....  
ゴミを捨てる

① ゴミ捨てボタンを押し、ダストカップのフタを開けて、ゴミを捨てる



② ゴミを捨て終わったら、ダストカップのフタを閉じ、本体に取りつける

※ ダストカップ取りはずしボタンを押しながら、本体にセットします。



# お手入れ／保管のしかた



- ※ 安全のために、お手入れの際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- ※ ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れしてください。
- ※ 「高性能フィルター」は、最低3カ月（目安）に一度は、表と裏のミゾにあるゴミや汚れをきれいに落としてください。汚れたままお使いになると、本体の故障の原因になります。
- ※ ダストカップ、フタ、フィルター以外は絶対に水洗いしないでください。感電・故障の原因になります。
- ※ お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

## ダストカップのお手入れ

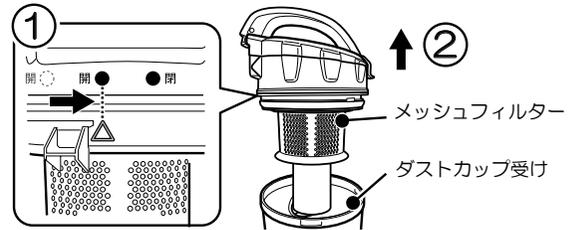
ダストカップ、フィルター類は、個別に取りはずして水洗いします。

### 1 ダストカップを取りはずす

※ 取りはずしかたについては、「ゴミの捨てかた」（7ページ）を参照してください。

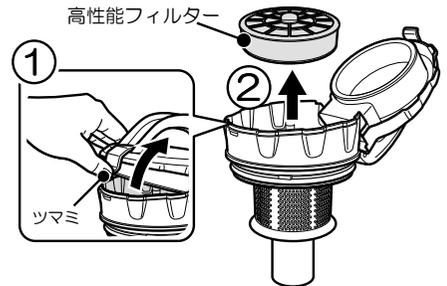
### 2 ダストカップ受けを取りはずす

- ① ダストカップの取っ手を回転させて、三角マークと「開」マークの位置を合わせる
- ② メッシュフィルターを持ち上げる



### 3 高性能フィルターを取り出す

- ① フィルターケースのツマミの部分を押上げて、フタを開ける
- ② フィルターケースから高性能フィルターを取り出す



### 4 ゴミを取り除く

#### メッシュフィルター

- フィルターについたゴミをティッシュペーパーで拭きます。

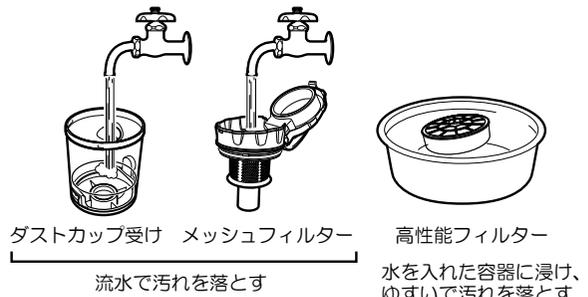
#### 高性能フィルター

- フィルターのプラスチック部分を軽く叩き、表裏のミゾに付着しているゴミ、ほこり、汚れを取り除きます。

### 5 ダストカップ、高性能フィルターを水洗いする



- ※ 洗剤、漂白剤、35度以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- ※ ブラシを使って洗わないでください。



# 6

## 逆の手順で部品を本体に取りつける



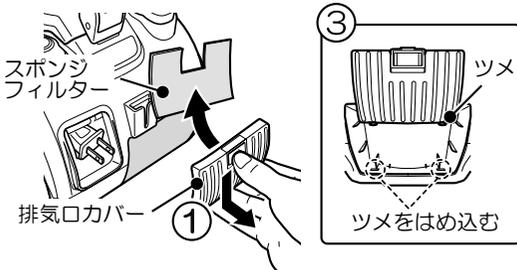
- ※ 水で洗った部品は、必ず十分に乾燥させてから取りつけてください。濡れたままの状態を使うと故障の原因になります。
- ※ 乾燥機、暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。故障の原因になります。

### 本体・付属品のお手入れ

布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしぼってから拭いてください。

### スポンジフィルターのお手入れ

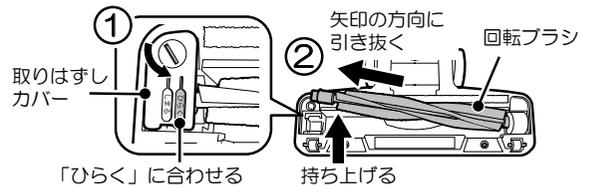
- ① ツマミを押しながら排気口カバーをはずし、スポンジフィルターを取りはずす
- ② スポンジフィルターを、水でやさしく押し洗いする
- ③ 排気口カバーにはめて排気口に取りつける  
※ カバーのツメを排気口の穴にはめ込み、カバーを閉めます。



### エアータービンブラシのお手入れ

エアータービンブラシの回転ブラシ部のみ水洗いできます。

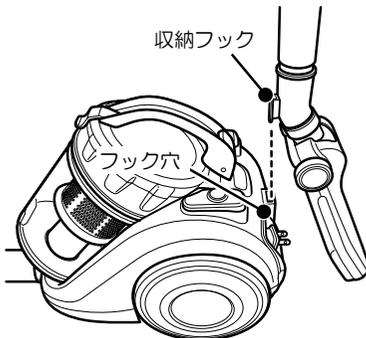
- ① 取りはずしカバーのミソをコインなどで「ひらく」に合わせ、カバーを取りはずす
- ② 回転ブラシ部を持ち上げて、引き抜く
- ③ 回転ブラシ部を水洗いし、陰干しして十分に乾燥させる
- ④ 逆の手順で、部品を取りつける



- ※ エアータービンブラシ本体は水洗いしないでください。故障の原因になります。
- ※ エアータービンブラシ本体と取りはずしカバーの間にすき間があると、ブラシは回転しません。
- ※ 毛や糸くずなどが回転ブラシ部にかままっている場合は、はさみなどで取り除いてください。

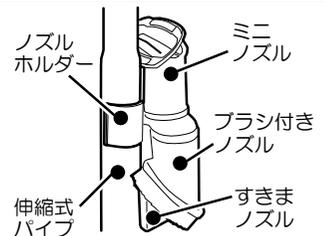
### 収納のしかた

伸縮式パイプの収納フックをフック穴に差し込みます。その後、安全な場所に収納してください。



### ノズルを収納する

ノズルホルダーを使うと、付属のノズルを簡単に収納できます。ノズルホルダーを伸縮式パイプに取りつけて、各ノズルをノズルホルダーに取りつけます。



- ※ 安全のために、使い終わったら、電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したまま放置しないようにしてください。
- ※ 使い終わったら、電源コードはコード巻取りボタンを押して、必ず本体に巻取ってください。
- ※ 本製品を持ち運ぶ際は、フック穴から収納フックを取りはずしてください。
- ※ 本製品を持ち運ぶ際は、必ずキャリーハンドルをお持ちください。

# 故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません。  
修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
運転しない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでから、電源ボタンを押してください。
吸込力が弱い。 運転音が大きくなった。	エアタービンブラシ、パイプ、ホースに何かが詰まっていますか。	エアタービンブラシ、パイプ、ホースをはずして中を点検し、詰まったものを取り除いてください。
	ダストカップの「ゴミ捨てライン」以上にゴミがありませんか。	ダストカップのゴミを捨ててください。
	フィルター類にゴミやほこりが溜まっていますか。	フィルターのお手入れをしてください。
	ダストカップのフタはしっかりと閉じられていますか。	一度本体からダストカップをはずし、フタが閉じているか確認してください。
電源コードが全て巻取れない。	巻取りの状態が曲がっていたり、一カ所に片寄っていませんか。	電源コードを2mほど引き出し、再度巻取りボタンを押して巻込みをしてください。
電源コードが引き出せない。	巻取りの状態が曲がっていたり、一カ所に片寄っていませんか。	巻取りボタンを押しながら、少しずつの長さで巻取りと引き出しを交互に行ってください。 ※無理に引っ張らないでください。

こんなとき	理由
エアタービンブラシが回らない。	エアタービンブラシは、宙に浮かした状態では回りません。地面に着けたときの吸い込む力で回ります。

## 消耗部品について

高性能フィルターは、消耗品です。劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

部品名	部品コード
高性能フィルター	VCS-3100KF

### 長年ご使用の掃除機の点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。  
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。  
※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

### お客様の個人情報のお取り扱いについて

- ・ シロカ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- ・ 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
  - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
  - (b) 法令の定める規定に基づく場合

# アフターサービス

## 保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

## 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から1年未満）の修理  
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から1年以上）修理  
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

## 補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

## 補修用性能部品の最低保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。  
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といえます。

## 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。  
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

# お客様相談窓口

- 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

〈siroca サポートセンター〉 電話：ナビダイヤル  0570-001-469  
※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800  
受付時間：10時～17時（土・日・祝祭日、弊社指定休業日を除く）  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5階  
メールでのお問い合わせ：ホームページアドレス <http://siroca.co.jp/> ※「お客様サポート」のページからお入りください。

- 消耗部品・別売品は、siroca サポートストアからもご注文いただけます。

〈siroca サポートストア〉 <http://siroca.jp/> ※商品により、お取り扱いがない部品がございます。  
サポートセンターまでお問い合わせください。

## サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- ・ サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

## sirocaの最新情報はこちらでチェック！

 siroca公式  
Facebook(フェイスブック)  
<http://www.facebook.com/siroca.jp>

 チームsirocaのブログ  
<http://ameblo.jp/siroca/>

 sirocaサポートストア  
<http://siroca.jp/>